

日立情報システムズ、プレステージ・インターナショナル、KCCS が ロードサービスシステムの提供で協業

～ロードサービス提供車両へのGPS搭載により、救援時間を短縮～

株式会社日立情報システムズ（本社：東京都品川区 執行役社長：原 巖、以下 日立情報）、株式会社プレステージ・インターナショナル（本社：東京都千代田区 代表取締役：玉上 進一、以下 PI 社）、京セラコミュニケーションシステム株式会社（本社：京都市伏見区 代表取締役社長 小林元夫、以下 KCCS）の3社は、自動車の故障やトラブルが発生した際に応急処置などのサポートを行うロードサービスシステムで、協業を開始します。

<ロードサービスシステム「Premier-Net」の概要>

1. システム構築の背景

PI 社は、保険会社が提供する自動車保険に付帯される「ロードサービス」の受付・実働手配作業、請求・支払処理などの一連のアシスタンス業務を受託しています。従来のアシスタンス業務では、契約者（自動車保険の被保険者、以下 エンド・ユーザー）からの手配依頼の入電により、故障車両の状況や位置を把握し、作業可能なロードサービス提携会社（レッカー車などを持つ自動車修理会社など）への依頼を電話や FAX などを利用して手配していたため、一つの案件の処理に時間を要していました。

2. 専用 GPS 端末の導入によりサービスの品質向上を実現

この度 PI 社では、エンド・ユーザーへのより良いサービス提供のため、KCCS が提供する「イチしるべ」をベースに、ロードサービス提携会社が保有するレッカー車などの位置情報に加えて“作業待ち”や“作業中”といったステータスも把握できるロードサービス専用の GPS 端末を共同開発しました。

日立情報では、この GPS 端末にて取得し「SAVE PLATFORM」*1 に蓄積された位置情報を、ASP 方式で PI 社及びロードサービス提携会社に提供するロードサービスシステム「Premier-Net」を構築しました。

この結果 PI 社では、これまで時間を要していた作業可能なロードサービス提携会社の検索を迅速に行うことが可能となり、手配案件の処理速度の短縮と契約者へのサービス向上（故障・トラブル車両への迅速な対応）、業務の標準化による効率性の向上を図ります。

3. 今後の取り組み

PI 社では、ロードサービス提供車両の位置や運行状況などを特定できる専用 GPS 端末の搭載を順次開始しており、PI 社の子会社である（株）プレミア RS が保有しているサービスカーをはじめ約 1,200 台体制での本稼働を 7 月より開始します。これにより、故障車両などから最も距離が近く、かつ出勤可能なロードサービス提携会社を迅速に手配できることとなり、ロードサービスの効率化と品質向上を目指します。また、ロードサービス提携会社に対する請求・支払処理なども当該システムで一元管理し業務効率を向上させるとともに、本年 10 月には「Premier-Net」のトップブランド化に向けサービス網を拡大していく計画です。

日立情報では、「Premier-Net」の一連の業務処理をデータセンタで運用しながらサービス拡充を図り、ロードサービス全般に関わるシステムを PI 社に提供します。

今後、日立情報、KCCS、PI 社の3社はロードサービス以外の分野でも連携を強化し、BPO（ビジネス・プロセス・アウトソーシング）サービスでの協業範囲拡大を図ってまいります。

<株式会社日立情報システムズについて>

日立情報システムズは、パッケージを活用したシステムの設計・開発からネットワークの構築・運用、データセンタによるシステム運用まで、一貫したソリューションの提供を強みとするITサービス企業です。1959年の創立以来、自治体・金融機関・製造業・流通業など、社会の情報化に関わる幅広い分野で、高信頼のITサービスを提供しています。

詳細は <http://www.hitachijoho.com> をご覧ください。

<株式会社プレステージ・インタ - ナショナルについて>

プレステージ・インターナショナルは1986年の創業以来、『エンド・ユーザー（消費者）の不便さや困ったこと』に耳を傾け、解決に導くという経営理念のもと BPO 事業を拡大し、自動車業界、保険業界、金融業界、不動産業界などの多くのクライアント企業の業務をサポートしています。

詳細は <http://www.prestigein.com> をご覧ください。

<京セラコミュニケーションシステム株式会社について>

京セラコミュニケーションシステム株式会社（KCCS）は、京セラグループの一員として1995年9月に設立。「社会と企業のコミュニケーションを創造する」をテーマに、グループ7社でICT（Information and Communication Technology）関連事業とそれを支える通信インフラ事業、アメーバ経営のコンサルティング事業を行っています。

詳細は、<http://www.kccs.co.jp/> をご覧ください。

*1「SAVE PLATFORM」は、KCCSが独自開発した小型・高精度・高機能なインテリジェント型のGPS端末「イチしるべ」を使った位置情報提供ASPサービスです。「イチしるべ」には、単独測位の高精度GPSモジュールを採用しており、さまざまな位置情報（位置・速度・方位・時刻・ステータス）をブロードバンドモバイル通信サービス「KWINS（クインズ）」網を通してKCCS「D@TA Center」へ送信・蓄積し、さまざまな業務や管理システムへデータ提供します。

<ロードサービスシステム「Premier-Net」の問い合わせ先>

株式会社プレステージ・インターナショナル

経営企画室 西田、並松

TEL：03-5213-0220

E-mail：ir@prestigein.com

<報道機関の問い合わせ先>

株式会社日立情報システムズ

CSR本部コーポレート・コミュニケーション部 松林、根本

TEL：03-5435-5002（ダイヤルイン） E-mail：press@hitachijoho.com

株式会社プレステージ・インターナショナル

経営企画室 西田、並松

TEL：03-5213-0220

E-mail：ir@prestigein.com

京セラコミュニケーションシステム株式会社

〒108-8605 東京都港区三田 3-11-34（センチュリー三田ビル）

広報宣伝部 担当：宮澤・日沖 TEL：03-5765-1503（直通）

E-mail：webmaster@kccs.co.jp URL：<http://www.kccs.co.jp/>